

養成科

農業経営を担う生産のプロフェッショナルを育成します

果樹学科・園芸学科 ● 修業年限2年

農業生産の基礎技術を長坂農場（約4ha）において実践的に学ぶことを第一として、経営・流通の講義、情報処理・簿記の演習を通して基礎的な経営管理技術の習得も進めます。

また、先進農家・農業法人や流通・販売の現場における研修を進めるとともに、2年間の学習の総括として、自ら農業生産上の課題を探り、これを解決するため、計画立案・実行・評価＝Plan・Do・See（課題解決）の手法による卒業論文（プロジェクト学習）に取り組みます。

これらの学習を通じて農業の経営や流通・販売を支える人材を育成していきます。

果樹学科

ブドウ、モモ、スモモを中心とした露地栽培の基礎的な栽培技術を習得すると同時に、将来を見越した省力化技術や効率的な果樹経営を理論と実践により学びます。また、宅配や直売に向けた荷姿、調整方法や枯露柿などの加工技術を習得します。



園芸学科・野菜専攻

果菜類や葉菜類、根菜類といった多品目の野菜について栽培の基礎技術を習得します。さらに、生産から販売までの一貫した実習を通し、生産工程上の問題点の抽出とその解決に取り組み、消費者ニーズに対応した野菜の生産方法を学びます。



園芸学科・花き専攻

本県の主要花きであるシクラメンなどの鉢ものの類をはじめ、ビオラなどの花壇苗を栽培し、生産技術や出荷調整方法、施設の効率的な利用方法を習得します。また、寄せ植えやアレンジメントなど、流通・販売を意識した利用技術について学びます。

